研究題目

汎用エンジンの副室ジェット燃焼を用いたリーン

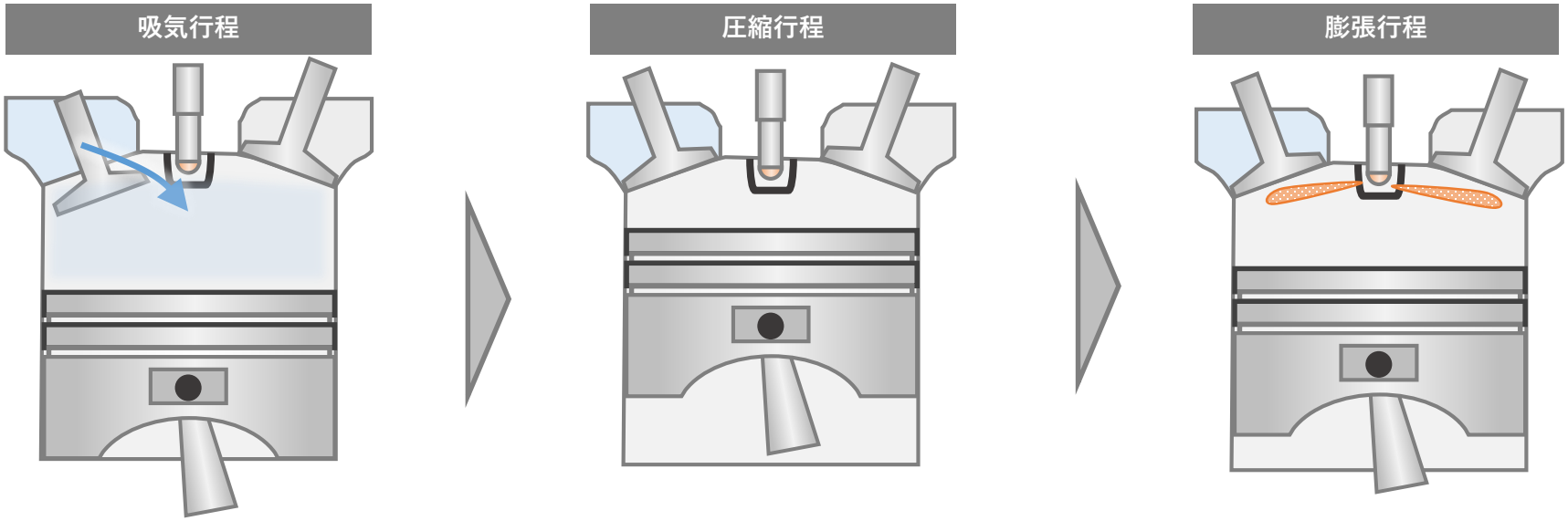
研究背景

作業機械や発電機などに搭載される汎用エンジンにおいても，
地球温暖化や環境汚染を背景に，低エミッション・高効率化が強く求められて来ている．
また，ガソリンエンジンの高効率化手法としてリーンバーンがキーテクノロジーとして着目されており，副室JET燃焼の研究報告も増えてきている．

研究内容

希薄限界の拡大を目的とし，そのために急送圧縮膨張装置（RCEM）を用いて，Passive型副室CI燃焼形式で検証する．

燃焼コンセプト



圧縮行程で希薄混合気が副室にチャージされ，グロープラグの混合気温度上昇により副室が先行着火し主燃焼にいたる